

商品が届かない！ 模倣サイトに注意！！
 相変わらずネットショッピングでトラブルが多発しています。

相談 SNSに大手メーカーの掃除機の広告が表示されていた。欲しかった商品が定価の半額以下だったので注文した。カード決済し、受注メールが届いたが、商品が届かない。サイト内のフォームから問い合わせをしたが返事がない。

実在する家電メーカーや人気の家具店など、公式サイトに似せた模倣サイトが横行しています。模倣サイトは、公式サイトから商品の画像や文章、構成だけでなく、ロゴや会社概要もそのまま使って作られています。そのため、見ただけでは判断できない場合が多いです。

事例の場合、模倣サイトの実態は分からず、連絡先の記載もなく、問い合わせもサイト内のフォームからしかできません。相談者には、クレジットカードが悪用されないよう利用停止の手続きをし、今後、カードの請求明細に不審な

消費生活センター（ステーションビル3階） ☎753・5555

請求がないかを確認するよう助言しました。

被害に遭わないために、次のようなサイトには注意しましょう。

- 販売価格が定価より大幅に割引されている。
- 事業者への連絡方法がサイト内での問い合わせフォームやフリーメールアドレスしかない。
- クレジットカード入力時に何度もエラーになる。また銀行振込の場合、振込先が個人名である。
- そっくりに作っていても、公式サイトと模倣サイトはURLが少し異なっています。公式サイトには、模倣サイトに関する注意喚起が記載されていることが多いので、契約前には公式サイトを確認したり、ネット上に当該サイトのトラブル情報がないか調べましょう。
- 少しでも不審なことがあれば、当センターにご相談ください。



Q ちゃんと手を洗っているのに不十分ってどういうことですか？

A 新型コロナウイルス出現前に比べて、皆さんの感染予防の意識がすごく高まったと思います。外出時はマスクを装着し、建物に入ったりするときは手指消毒をすることが当たり前になっていきます。その本来の意味を再確認して市民一丸となって効果を高めてほしいと思います。

なぜマスクをするのでしょうか。「つば」をお互い受け渡さないためです。その「つば」にはウイルスがいるかもしれないからです。そう考えると、お話ししているときにこそ正しく装着していることが大切です。一人で外を歩いているときに正しく装着しているのに、いざ対

面して話すときにマスクを下ろしていませんか。本来は、対面して話すときにこそマスクをして、青空の下で周りに人があまりいないのならマスクをはずして爽やかな空気を気持ちよく吸ってほしいと思います。

次に手指の感染予防についてです。手洗いは家に帰ったときに必ず行うと思いますが、それだけでは不十分です。手指を口の近くに運ぶ前に、必ず手洗いをするように心掛けてください。ウイルスは、手指にいただけでは感染しません。ウイルスがついた手指で口や鼻、目を触ったときに感染します。口を触る前に手洗いし、消毒すれば安心です。例えば食器を棚から取り出すとき、お菓子をつまむ前などに、こまめに手洗いをしてください。

私たち医療者はコロナ前からずっと、次の患者さんが診察室に入る前に必ず手指消毒をしてきました。ぜひ皆さんもこまめに手洗い・手指消毒をして、コロナガードを鉄壁にしてください。そして手が荒れないように、こまめにハンドクリームをご使用ください。コロナから解放されるその日まで、みんなで感染予防のブロになりましょう！

池田市医師会